

日中共同研究「中国当代史研究」ワークショップ（京都）報告者募集のお知らせ

中国当代史に関する日中共同研究ワークショップが 2015 年 12 月に開催されることになりました。この共同研究は、第 1 回ワークショップ（2012 年上海）、第 2 回ワークショップ（2013 年京都）、第 3 回ワークショップ（2014 年上海）に引き続き、今回が第 4 回となります。会の趣旨とこれまでのワークショップの様子は、(<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/~rcmcc/dangdaishi4.htm>) を参照して下さい。

このたび、第 4 回の開催にさいして、若手の報告者を公募することになりました。下記の応募要項を御参照の上、積極的に応募して下さい、お待ちしております。

2015 年 2 月 6 日

「日中共同研究 中国当代史研究」日本側世話人会（石川禎浩、久保亨、深町英夫、村田雄二郎）

記

1. 会議日程・場所：2015 年 12 月 5 日（土）、6 日（日） 京都（京都大学人文科学研究所）
2. テーマ：「1950-60 年代の中国」
3. ワークショップ構想：1950-60 年代の中国を中心に、次のようなセッションを設ける予定ですので、それに関連する報告（口頭での報告時間は 15-20 分、それに引き続きコメント・討論が 30 分程度）を募集します。
・対外関係（対日、米、ソなど） ・社会主義化をめぐる諸問題 ・文化・思想の「改造」、など
4. 募集人員：1-2 名程度
5. 応募資格：応募時点で、以下のいずれかに相当する方。
 - (1) 国内の大学や研究機関に所属する PD 研究員・非常勤講師等。
 - (2) 国内の大学や研究機関に在籍する博士課程大学院生。
6. 経費負担：会議期間中の宿泊費（3 泊まで）と居住地から京都までの往復交通費は、主催者が負担します。
7. 使用言語：中国語（通訳なし。中国語での報告、討議をお願いします）。
8. 応募期間：2015 年 2 月 20 日～2015 年 5 月 7 日（締切厳守）
9. 応募書類：
 - (1) 氏名、所属、連絡先（メールアドレス、住所、電話番号）
 - (2) 報告テーマと報告要旨（日本語 1200 字程度で、主な論点、構成、史料などを説明するもの）
 - (3) 主要業績一覧（書式随意）
10. 応募方法： 応募書類をメールにより世話人会（石川 [ishikawa\[at\]zinbun.kyoto-u.ac.jp](mailto:ishikawa[at]zinbun.kyoto-u.ac.jp)）に送信。
11. 選考方法：世話人会による審査の上、決定。
12. 結果発表：2015 年 5 月末日までにメールで通知。
13. 準備報告：事前に研究会での準備報告をお願いすることがあります。
14. 報告論文：報告論文（中国語）をワークショップ前に提出してもらいます（中国語換算 1 万字程度〔本文と注を含む〕。2015 年 10 月末提出締切）。
15. 問合せ先：世話人会（石川 [ishikawa\[at\]zinbun.kyoto-u.ac.jp](mailto:ishikawa[at]zinbun.kyoto-u.ac.jp)）。